

取材ご案内

立命館アジア太平洋大学
2017年7月31日 配信 APUリリース 2017-16

初開催！APUや別府で 日本と海外の高校生が一緒に異文化交流！

立命館アジア太平洋大学(APU)では、夏休みに、日本人の高校生を対象にサマースクール*1、海外の高校生を対象にACE(Academic and Cultural Experience)プログラム*2を開催します。今回、このふたつのプログラムを一部合同で開催し、交流企画を行います。普段は交流する機会のない日本と海外の高校生が交流し、国際理解を深めることが目的です。

ハイライトの一つは、日本人と海外の高校生が混成チームを編成し、鉄輪や別府駅周辺の地元飲食店や神社などをめぐり、地図を使わずに、与えられた指令のみで目的地へたどり着くゲームを行います。具体的には、日本人高校生は英語のみで書かれた指令を解読・実行し、海外の高校生は日本人高校生と協力しながら、街の人に日本語で質問をしながら、ヒントを得ていきます。

期間中は日本・海外の高校生が共に本学学生寮APハウスに宿泊し、交流を深めます。

日 時： 8月4日(金) 15:00-20:00

場 所： 別府市内

参加者： 日本人高校生 東京、大阪、大分県などから57名
海外の高校生 13カ国・地域から30名



昨年のACEプログラムの様子

*1日本人高校生向けサマースクール

本学ネイティブ英語講師による会話に重点を置いた英語学習や、実際に大学で学ぶ授業を体験してもらうことを通して、英語力の向上や世界中から集まる高校生との交流、別府市を体験することを目的としています。

期間: 8月1日(火)–5日(土)

場所: APUキャンパス

お薦め内容

8月2日(水) – 5日(土) 9:00–11:50 英語授業(ネイティブ教員による授業)

8月5日(土) 11:00–11:50/13:00–13:50

本学国際学生に出身国についてインタビューしたことを英語で発表する

8月2日(水) 14:00–16:50 【授業】 国際経営学部 大塚宏蔵准教授

8月3日(木) 14:00–16:50 【授業】 アジア太平洋学部 井口由布教授

*2海外高校生向けACEプログラム

インドネシア、イラン、バルバドス等13カ国・地域からの高校生30名が、APUや県内で約1週間日本文化などを学び、異文化交流を行います。日本語や日本文化の授業、臼杵市でのホームステイや、浴衣着付け体験が予定されています。

期間: 7月30日(日)–8月6日(日)

場所: APUキャンパス、臼杵市

お薦め内容

7月31日(月) 13:00–14:30 日本語授業

8月1日(火) 9:30–10:30 日本文化の授業

13:30–14:50 浴衣着付け

8月2日(水) – 4日(金) 昼頃 臼杵市でホームステイ

8月4日(金) 13:45–15:00 茶道体験

8月5日(土) 18:00–21:00 終了式